



2024年2月14日

全国健康保険協会和歌山支部との 「健康経営の普及を目指した相互協力・連携にかかる覚書」締結

SOMPOひまわり生命保険株式会社和歌山支社（支社長：森田 司郎、以下「当社」）は、全国健康保険協会和歌山支部（支部長：山田 茂弘、以下「協会けんぽ和歌山支部」）と「健康経営の普及を目指した相互協力・連携にかかる覚書」を締結したことをお知らせします。

1. 実施の背景

当社は、お客さまの方が一の備えに加え、毎日の健康を応援する「健康応援企業」の確立をビジョンに掲げ、保険本来の機能（Insurance）に健康をサポートする機能（Healthcare）を加えた「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を、新たな価値として提供しています。そして、SOMPOグループの経営理念である、「お客さま視点ですべての価値判断を行い、保険を基盤としてさらに幅広い事業活動を通じ、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供し、社会に貢献する」に基づき、健康分野などにおける地域貢献活動に取り組んでいます。

協会けんぽ和歌山支部は和歌山県と共同して、従業員の健康づくりなど健康経営に取り組む事業所をサポートする「わかやま健康づくりチャレンジ運動」を推進しています。この取組みを普及させることは、事業所の経営強化と事業所で働く従業員やそのご家族の健康づくりにつながると考え、当社の健康経営ノウハウを活かして貢献するため、覚書を締結しました。

2. 覚書締結の目的

協会けんぽ和歌山支部と当社が相互に協力・連携し、「わかやま健康づくりチャレンジ運動」をはじめとする「健康経営の普及促進」事業の周知・広報を行い、「健康経営」に取り組む事業所の拡充を図ることを目的としています。

3. 覚書締結を踏まえた具体的取組み

次に掲げる事項について協力・連携して取り組みます。

- （1）協会けんぽ和歌山支部の「わかやま健康づくりチャレンジ運動」参加事業者拡大に向け、健康経営および関連事業の普及促進を実施
- （2）健康経営優良法人アドバイスガイドの提供
- （3）健康応援デジタルコンテンツの提供

4. 今後について

当社は今後も協会けんぽ和歌山支部と連携し、健康経営に取り組む事業所の拡充など、健康経営の普及促進活動に貢献してまいります。

以上



左：SOMPOひまわり生命保険株式会社 和歌山支社長 森田 司郎

右：全国健康保険協会 和歌山支部長 山田 茂弘